

第 93 回静岡県中央メーデー宣言

5月1日、私たちは第93回メーデーをここ静岡市の駿府城公園で迎えました。昨年に引き続きこうしてみんなで集まり、すべての働く仲間と連帯・団結を確認しました。

すべての働く仲間のみなさん

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に対し抗議し、すぐにウクライナから撤退することを強く求めます。国連憲章・国際法に違反する行為であり、私たちは「戦争をやめろ」の声をあげ続けます。この機に日本で「核共有」「非核三原則見直し」などを言う改憲勢力の動きは見過ごすことができません。

日本国憲法は、「政府の行為によって再び戦争の惨禍がおこることがないようにすることを決意し」とうたい、二度と戦争を起こさない、武力による行為を放棄すると誓いました。しかし、岸田首相が軍事予算を6兆円に増やし、「敵基地攻撃能力の保有」の検討を始めていることは許せません。私たちは憲法改悪に反対し、憲法を活かす運動を進めます。被爆国日本は核兵器禁止条約締約国会議への参加、早期の条約批准をすべきです。政府に強く求めます。

すべての働く仲間のみなさん

コロナ禍での生活が3年目を迎えています。そこに物価高が重なり、労働者・国民の生活は深刻で危機的状況です。一方大企業の業績は回復、内部留保は466兆円になっています。内部留保は労働者の賃上げとして還元すべきです。個人消費を増やし、地域経済を活発にするために、私たちは消費税減税、インボイス制度導入の中止、不公平税制の是正を今こそ行うべきだと考えます。賃金格差の是正、全国一律最賃1,500円の実現、ハラスメント禁止、ジェンダー平等の実現、8時間労働、長時間労働の解消を求めていきます。

浜岡原発廃炉、リニア新幹線建設中止、伊豆山災害の解明と復興、気候危機打開のための脱炭素社会の実現、持続可能社会の実現にむけて、地域・職場で行動を起こしていきます。

すべての仲間のみなさん

今年7月には、参議院選挙が行われます。平和のために憲法を活かすのか、武力による戦争なのか、が問われる選挙です。私たちは、市民と野党の共闘を発展させるとともに、平和を追求し労働者・国民のための政党・候補者を選びます。私たちの要求を実現し、全ての人々が安心して平和な未来が拓けるように奮闘します。

働くものの団結万歳、第93回静岡県中央メーデー万歳

2022年5月1日

第93回静岡県中央メーデー集会